



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2021/2022)

- 国 際 会 長：世界とともにワイズメン
- アジア太平洋地域会長：100年を超えて改革しよう
- 西 日 本 区 理 事：Challenges for the future 未来への挑戦
- 中 部 部 長：楽しくやろう ワイズ活動 地域とYMCAと共に
- 名古屋クラブ会長：誘い 誘われ 楽しむワイズ (名古屋クラブに愛はあるんか!?)

2021 ~ 2022 10月号 (No897)

## 10月例会プログラム

と き：2021年10月12日(火)7:00p.m. ~ 9:00p.m.  
 と ころ：名古屋YMCA・Zoom

- 司 会 谷川 修君
- 開会宣言 会 長 平野 実郎君
- ワイズソング
- 聖書朗読・祈祷 深谷 聡君
- プログラム
- 「台風、高潮の脅威とこれに備える」  
講師 鷲見 哲也氏 (大同大学教授)
- ハッピーバースディ
- 閉会宣言 会 長 平野 実郎君

※ 今月の例会は食事がありません。  
 ※ Zoomでの出席は可

## 第 2 例 会

と き：2021年10月21日(木)7:00p.m. ~ 8:00p.m.  
 と ころ：ZOOM  
 プログラム：下半期プログラム その他

## 10月号 原稿担当者

巻頭言 河口 裕亮さん 9月第一例会レポート

- 会 長 平野実郎 書 記 川本 戸田
- 副 会 長 会 計 川口 塩田
- プリテン 久保田 鈴木(貞) 平野

## 聖岩クラブとのIBC交流例会

深 谷 聡

両クラブは1978年5月5日にソウルYMCAホールでIBC締結が行われ今年で43年目を迎えました。

この締結は、戦後復興期の名古屋YMCAの総主事笠谷保太郎氏、元副理事長花村美樹氏が戦争終了時迄、京城基督教青年会の理事長、総主事として韓国のYMCA運動の重責を担われた結果、戦後1963年より両国の交換学生プログラムが始まりました。そんな中、両ワイズメンズクラブはIBC締結を希望し1975年より具体化に向け準備が進められ1978年に正式に締結し現在に至ります。

当時は手紙のやり取りか、直接ソウルに出向くしか無くIBC締結に向け苦勞をされたと伺っております。これこそ先輩のご尽力の賜物とYMCAの力に感謝申し上げます。その結果、先日のリモート例会で久しぶりに友達に会えた大きな喜びと平安な雰囲気、40年の歴史を痛感しました。

又、日韓ユースセミナーを8月15日にZOOMで開催出来た事心より感謝します。日韓のユースでSDG'Sについて、忌憚ない意見交換ができました。

今後の日韓の将来の平和の一助となることと信じてやみません。先輩方のご努力は確実に次の世代に継がれています。更なるご支援を賜ります様心よりお願い申し上げます。

| 9月クラブ出席  |       | B F |     | 9月 個人出席 |     |       |     |    |    |    |    |    |    | 第1例会 (9/14)<br>ゲスト：崔孝成さん (通訳)<br>聖岩クラブ ヤン ヒョンクックさん、<br>キム ヨンジさん、<br>キム ウォンバイさん<br>ハン ヨンヒさん<br>アジア・太平洋地域大会 (8/14 Zoom) 川本、相馬<br>金沢クラブ例会 (9/16 Zoom) 平野・渡辺<br>名古屋YMCA大会 (9/25 Zoom)<br>川本・河部・相馬・中村・西村・平野・渡辺<br>六甲部部会 (9/25 Zoom) 深谷<br>アジア太平洋地域 EMC フォーラム (9/26 Zoom)<br>深谷・渡辺 |
|----------|-------|-----|-----|---------|-----|-------|-----|----|----|----|----|----|----|--|
| 在籍       | 人数    | 切手  | Opt | 第1      | 第2  | 第1    | 第2  | 第1 | 第2 | 第1 | 第2 | 第1 | 第2 |  |
| 在籍       | 20名   | 切手  | Opt | 小尾      | R   | 鈴木(貞) |     | 深谷 | ○  |    |    |    |    |  |
| 第1例会     | 17名   | 現金  | Opt | 加藤      | R R | 鈴木(学) | R   | 渡辺 | R  | R  |    |    |    |  |
| メネット     | 0名    |     |     | 川口      | ○   | 相馬    | R   |    |    |    |    |    |    |  |
| ゲスト・ビジター | 0名    | 小計  | Opt | 川本      | R R | 遠山    | ○   |    |    |    |    |    |    |  |
| 第2例会     | 8名    | 切手  | Opt | 河部      | R   | 戸田    | R R |    |    |    |    |    |    |  |
| メネット     | 0名    |     |     | 鬼頭      |     | 谷川    | ○ R |    |    |    |    |    |    |  |
| ゲスト・ビジター | 0名    | 現金  | Opt | 木本      |     | 中村    | ○   |    |    |    |    |    |    |  |
| メーキャップ   | 0名    |     |     | 久保田     | ○   | 西村    | ○ R |    |    |    |    |    |    |  |
| 出席率      | 89.4% | 合計  | Opt | 塩田      | R R | 平野    | ○ R |    |    |    |    |    |    |  |

○出席 R リモート出席 M メーキャップ

## 第一例会講師紹介



鷺見 哲也氏 (大同大学教授)

名古屋大学を卒業後、名古屋大学大学院工学研究科博士単位取得。

鷺見教授のメインテーマは、「川と水」。川の氾濫による災害、川の中の植物・微生物による水質浄化の役割、湧水の保全、など、雨が降り海に流れてゆくまで、川を中心に地下水や植物も通ってゆく水の、さまざまな役割について研究をされています。

鷺見哲也教授の研究室ホームページ <http://www.daido-it.ac.jp/~t-sumi/lab/index.htm>

## ■■■ 第1例会レポート ■■■

とき：2021年9月14日  
ところ：名古屋YMCA、ZOOM

9月第一例会のプログラムは、「学童キャンプ報告」と「聖岩クラブIBCオンライン交流会」の二本立てとなった。学童キャンプ報告では、渡辺真悟君からパワーポイントによる報告で、毎年開催される「学童キャンプ」は300名を超えるキャンセル待ちが出るほどの人気プログラムで、農業体験や沢遊び、そして自炊の風景を多くの写真で報告をして貰った。現代っ子らしくマッチの使い方もままならず難儀をした火熾こしで完成したカレーライスを頬張る姿など写真からでも楽しさが伝わって来る報告であった。ボランティアの仕事は主に食事提供だが、参加した学童の食事風景から普段の食生活が垣間見えるとの事で食育の大切さを聞いた。一緒にボランティア参加した加藤明宏君や河部薫君からも報告があったが、河部君からは日和田キャンプ場の問題点の指摘もあり、改善の余地が多くワ



イズメンとしてのサポートを再認識することができた。

キャンプ期間中は平日でもありボランティアの数が少なく集めるのが大変との報告もあり、来年のキャンプボランティアの呼びかけがあり終了した。続いてオンラインではあるが、久しぶりに会う聖岩クラブのメンバーとの再会で、各クラブの近況報告やメンバー私的な話など時間が経つのが早くあっという間のプログラムが終了をした。聖岩クラブとの交流会は第一例会終了後も延長をしての会話が盛り上がり、梁さんからは、このようなオンラインでもいいから交流をしたいと提案があった。普段の生活でも制限が多いこのご時世に外国に行くことは難しい折、オンラインを使用した交流会ができた事嬉しく思う。これでIBCとDBCの交流会をオンラインで共に交流会の開催が達成できました。今回の例会には多くの出席者があり、プログラムの充実且つ参加し易い企画の大事さを痛感した。最後に深谷聡君の知人で崔孝成さんがIBC交流会の同時通訳を務めて頂いた。この場をお借りして感謝申し上げます。

## 特集「ようこそ IGO へ」 Vol.2

### 【IGoのインターンシップ プロバイダーになる】

- IGoのインターンシップは、YMCAの全国的な協会や地域の運動、YMI提携クラブのメンバー（ビジネスを所有又は運営している人）を介して行われる。
- ワイズメンズクラブを併設しているYMCAは、優先的に提供されます。可能な限り、インターンは地元のYMI提携クラブの活動と交流し参加するものとします。
- 公平で積極的な職場環境で貴重な学習体験を提供する用意のあるYMCA又はYMI提携クラブの会員は、プログラムへの参加を要請することができます。
- インターンを列挙することは想定していませんが、理想的には食費や宿泊費の補助（又は一部補助）という形で間接

的な支援を行います。

- 可能であれば、ホームステイの手配も検討すべきである。ワイズメンやYMCAの家族との宿泊が不可能な場合は、YMCAのホテルやホステルを手配するのが2番目にいい方法です。インターンには、自分で宿舎を手配するという選択肢を与えられます。インターンシップの条件は柔軟ですが、カジュアルな文化交流、探索、レジャーのための十分な自由時間を確保することが条件となります。
- インターンシップ提供者は、最終的な候補者の選定と、選定された参加者とのプログラム調整を行います。

〈つづく〉

## ■ ■ ■ 第 2 例会レポート ■ ■ ■

と き：2021年9月23日(木)午後7時～8時45分  
 ところ：ZOOMによるリモート例会

### 1. 2021-2022年度上半期 例会プログラムについて

- 1-1. 10月～12月までの第一例会プログラム予定について  
 10月12日(火) 卓話：鷲見哲也さんへ依頼(大同大学教授：水災害の研究)  
 11月9日(火) 卓話：堤 肇さん(法医学者)名古屋中央教会メンバー(西村さんより依頼)  
 12月11日(土) クリスマス例会(南山クラブ合同)ホテル名古屋ガーデンパレスにて  
 10/17(日) 南山例会にてプログラム詳細について確認予定

※10月、11月については決まり次第お知らせいたします。

### 2. 9月第一例会評価について

- 2-1. 9月14日(土) 初のリモートによるソウル聖岩クラブとのIBC交流会を開催。  
 梁さんより、オンラインによるIBC交流会定期開催の提案があった。今後Zoomでの同時通訳がどのような形でできるかを研究し可能であれば、交流会を開催したい。

### 3. 渡辺中部部長公式訪問について

- 3-1. コロナ禍にあって、各部会の中止又は延期となり、現状は金沢クラブのみ。  
 3-2. 10月17日(日)名古屋南山クラブ例会に公式訪問を行います。  
 当日は南山農園にてお楽しみ会が予定されており、名古屋クラブメンバーの参加を募ります。(日程確認：平野、案内：川本)

### 4. クラブバナーについて

- 4-1. 第一例会にて久保田メンより説明を踏まえて検討を行った結果、金鯱の部分平面にし、バナーデザインは同じものにする事で決定。  
 予算は素材によって変わるため、2者択一で次回決定。今年度内の完成を目指す。

### 5. ポーブルアンプ購入について

- 5-1. 購入理由：オンラインによる例会開催時に双方の音声をクリアにできるため。  
 今後Zoomでの開催は国内外どこにいても交流の輪を広げることが可能であり、会場と併用など音響の環境を整えていくことが必要であることから、購入を決定した。  
 5-2. メーカーはTOA製のダイバシティ：ワイヤレスアンプ+マイク2本 性能重視

定価 286,000 → 159,500 (ネット販売)

- 5-3. 今期名古屋クラブ75周年記念として、名古屋YMCAに寄付をしたい。

購入金額を寄付し、名古屋YMCAで購入して頂く形をとりたい。要確認。

注) ノートパソコンを使用の際はイヤホンジャックの有無を確認。

### 6. IBC締結の案件(平野会長より)

- 6-1. 2022年11月15日～17日  
 ・台湾・台北市にて「国際協会100周年を祝う会」開催決定  
 案件：それに合わせて名古屋クラブと台湾クラブのIBC締結をしたい。

現在、名古屋南山クラブが台北ベータクラブとIBC締結しているが、更に名古屋クラブと新たに締結してはどうか。

- ・意見：同じ台北ベータクラブとのIBC締結については慎重に進める必要がある。
- ・南山クラブの意向や判断が重要である。今後の活動の方向性や交流の在り方について十分に話し合っていきたい。
- ・この件については、今後の動向を整理しコンセンサス(意見の一致)を得ることが大切であり、継続審議とする。

### 7. 次期クラブ会長の件

- 7-1. 10月末までに自薦・他薦を募り、次期クラブ会長を決めていくことになりました。  
 推薦状の提出を各メンバーに案内しますのでよろしくお願いいたします。(連絡：川本)  
 過去の会長歴任状況を参考資料として付記します。  
 11月の第一例会にて決定をします。

### 8. YMCAより

- 8-1. 2021年9月25日(土)名古屋YMCA大会  
 ・2021年11月13日(土)名古屋YMCAチャリティーラン実施(昨年同様)  
 ・2021年11月14日(日)名古屋YMCA国際協力街頭募金  
 ・2021年11月18日(木)名古屋YMCAチャリティーゴルフ鈴鹿カンツリークラブにて

### 9. その他

- 9-1. 西日本区からの情報共有に関するアンケート調査有。  
 ご協力お願いします。  
 9-2. 西日本区今期予定された部会はすべて、中止または延期となりました。(戸田真二)



# Menettes of Nagoya Y's Men's Club

## 今月の聖句

「だれでも持っている人はさらに与えられて豊かになるが、持っていない人は持っているものまで取り上げられる」

(マタイによる福音書 25 : 29)

西 村 清

緊急事態宣言が9月12日で終わるかと思いきや、コロナ感染者がいっこうに減る気配がみられず、9月30日まで延長された。なかなか厄介なことです。しかし最近、急速に感染者が減少し、いよいよ10月1日から緊急事態宣言が解除され、少し正常な日常生活に戻る気配です。それでも少しタガを緩めるとリバウンドが起こり、もとの木阿弥にもどる可能性を残しています。今後も注意しながら過ごしたいと願っています。

さて今月はタラントンの話を取り上げました。聖書の中では大変有名な話です。これは貨幣の単位で、1タラントンはおよそ勤労者が2年間働いて得られる賃金と言われていいます。ある人が旅に出るので、3人のしもべにその能力に合わせて自分の財産を、それぞれ5タラントン、2タラントン、1タラントンを委ねます。5、ないし2タラントン預けられた者はそれぞれそのお金を生かして、倍に増やします。しかし1タラントン預けた人はもし失敗して預

けられたお金をなくしてしまったら大変と、預かったお金を地面に埋めてしまいます。主人が旅から帰ってきて、預けたお金の清算をする段になり、5ないし2タラントン預けた者はそれぞれ倍にして返し、大変褒められます。しかし1タラントン預けられた者はそのまま1タラントンを返しますが、主人はその者をしかって外に放り出すという話です。

タラントンというのは貨幣の単位でしたが、この言葉が語源になって、タレントという言葉になり、才能、能力という言葉になります。テレビタレントというのは特別に才能のある人、能力を生かしてテレビに出演する人という意味で呼ばれています。

自分に与えられている才能を精一杯努力して、生かして用いて、他の人のために役立てることが求められているというのが聖書の意味です。



## ハッピーパーソナル

メン 27日 深谷 聡君

## YMCA ニュース

今年度もたくさんの方にご支援いただき、無事、夏のプログ乳幼児クラスや学童保育の来年度早期募集がスタートします。また、スタッフは、冬・春プログラムに向けて動き出しております。

### 会計より 会費納入 のお願い

会費は月額 7,000 円、年額 84,000 円です。特別メネット会員は年額 24,000 円です)できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入して下さるよう、お願いします。(3ヶ月分ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい)